事業概要シート

高齢者の生きがいづくりと介 《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 施策 0602 護予防の推進

※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

				<u> 八十尺 </u>		
事業名	事業名 熟年大学校事業 現状維持			予算額		4, 294 千円
争未石		現		了 <u>异</u> 积	«	5,291 ≫千円
事業期間	平成15年度 ~		-	国庫支出金		1,075 千円
争未别间			財	県支出金		537 千円
根拠法令	大村市熟年大学校事業実施要領		源中	地方債		0 千円
依拠法市 要綱等			内訳	その他		1,159 千円
女侧守			叭	一般財源		1,523 千円

【事業の目的・概要・対象】

◆事業の目的

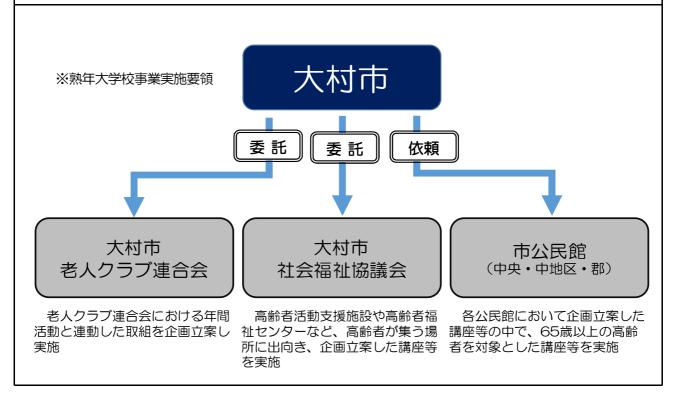
高齢者の「生きがい・学習意欲」を促進する講座を開催し、活動的な高齢者を増やすことにより、介護予防 につなげる。

◆事業の概要

コミュニティーセンター、ふれあい館等を利用して趣味的なものから教養講座までの幅広い内容で講座を開 催し、高齢者の「生きがい・学習意欲」を高める。

◆対象

市内に住所を有する65歳以上の高齢者



【背景】

高齢者の生きがいづくり・生涯学習に対する意識は高く、毎年延べ10,000人超えの受講者で推移しており、 自立状態の高齢者が参加できる社会資源は、介護予防施策として重要である。

担当課	福祉保健部 長寿介護課	課長	浦山 聡
担当者	塚原 麻衣	問合せ先	0957-20-7301(内線101)

事業概要シート

【活動指標】

	17117	指標名		単位	R2	R3	R4	R5	R6
		7- 7- 7-		—	(実績)	(計画)	(計画)	(計画)	(計画)
(1	熟年大学校講座開催回数	計画値	回	392	860	860	860	860
(2		計画値						

【成果指標】

I	2,,,,,	指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
	1	専門講座延べ受講者数	計画値	Д	4, 861	12, 100			12, 211
	2		計画値						

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額	事業費は当初		繰越		補下予	筻	σ) 合計:	好
--------------------	--------	--	----	--	-----	---	----------	-------	---

【】并「八升」	(1)				サ木貝 はコ	700 小木吃。 1911	上が弁の口可領
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	10, 307	2, 192	5, 291	4, 294	4, 294	4, 294	30, 672
国庫支出金	2, 572	885	1, 324	1, 075	1, 075	1, 075	8, 006
県支出金	1, 288	274	661	537	537	537	3, 834
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	2, 782	591	1, 429	1, 159	1, 159	1, 159	8, 279
一般財源	3, 665	442	1, 877	1, 523	1, 523	1, 523	10, 553
人件費	893	2, 506	3, 044	3, 044	3, 044	3, 044	15, 572
職員(人)	0.12人	0.33人	0.41人	0.41人	0.41人	0.41人	2.09人
時間外勤務(h)	10h	53h	31h	31h	31h	31h	187h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	11, 200	4, 698	8, 335	7, 338	7, 338	7, 338	46, 244

妥当性 (市の関与)	高齢者が生きがいを持って健康で自立していくには、介護予防が不可避であり、この事業は二次的であるが、高い介護予防効果が望めるものである。そのため、高齢者福祉を目的に、介護予防を推進するために本事業を市が実施する必要性は高い。
有効性 (施策貢献度)	高齢者の生きがいづくり対策につながるこの事業は、高齢者福祉を目的とした二次的な介護予防につながることから施策効果は高い。
効率性 (コスト)	熟年大学校は、高齢者の生涯学習と位置づけ、大村市教育委員会で実施する公民館講座と 大村市高齢者福祉センターなどの既存の市の施設を活用した事業を展開しており、実施にか かるコストは講師謝金など最小限に抑えているため、コスト削減の余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり